

謹 賀 新 年



富士見町長 矢 嶋 民 雄

新年明けましておめでとうございます。

富士見町が自立を目指し、力を尽くして一年が経ちました。色々な試みについてはその度に広報などでお知らせしてきました。

ザックリ言ってしまうと「入りを図り、出をしぼる」その中で、何でも絞ってしまえば、生かすべきもの、そうです。「これをするために力をだしているもの」を失ってしまいます。何は絞ってもいいのか、何は決して手をつけてはいけないものか、ここにこそ衆知を集めなければなりません。

国にも、いや国こそ、もはや緩みのある財源はないのです。誰が聞いても全く解りにくい「三位一体改革」はそこに出発点があると考えるのが一番解りやすいのです。

いまこそ富士見にある「知恵と、力と」をふりしぼって私たちの生活と地域とを守り、さらにこの条件の中で、発展する手立てを尽くすことが今日ここに生きる私たちの勤めだとかんがえます。いっそう力が湧いてきます。